

県土マネジメントを推進し、住みよいまちづくりをします。

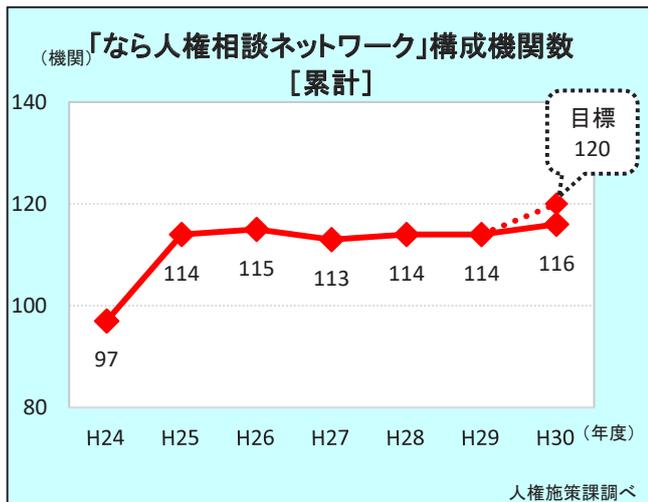
人権を尊重した社会づくり

目指す姿

人権を基本とした人間関係が広く社会に根付く「人権文化の創造」を目指し、人権尊重の視点に立って行政を推進します。

主担当部局(長)名
くらし創造部長 榎田 斉志

1. 政策目標(目指す姿)達成に向けた進捗状況

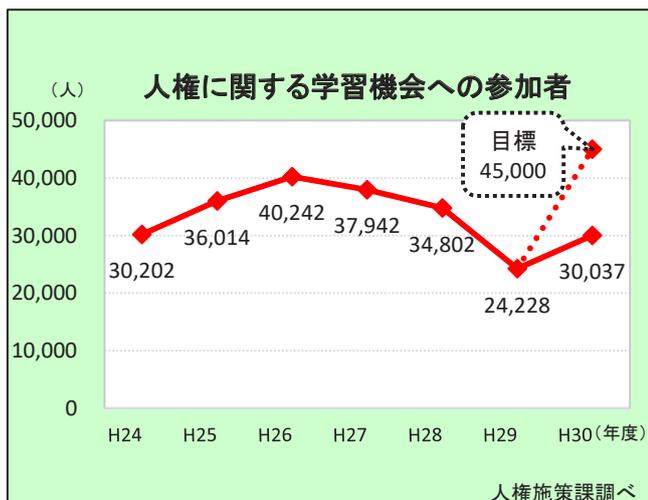


指標	「なら人権相談ネットワーク」構成機関数 [累計] (機関)				
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	97	↑	116	82.6%	120
進捗状況	H24 (2012)	19 機関	H30 (2018)	6/6 年目	H30 (2018)
	相談体制を充実させるため、人権問題に取り組む新たな団体の発掘に努め、参加を呼びかけた結果、平成30年度の「なら人権相談ネットワーク」構成機関数は116機関となりましたが、目標の120機関は達成できませんでした。				

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略 人権を尊重した社会づくりを推進します。

主担当課(長)名
人権施策課長 矢富 直樹



指標	人権に関する学習機会の参加者数(人)				
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	30,202	↓	30,037	▲1.1%	45,000
進捗状況	H24 (2012)	165 人	H30 (2018)	6/6 年目	H30 (2018)
	より多くの人の人権についての理解を深めるため、イベント等の開催回数を増やしたり内容の充実に努めるとともに広報の工夫により広く参加を呼びかけましたが、人権に関する学習機会の参加者数は、平成27年度以降、減少傾向にあり、目標を達成できませんでした。				

主な成果

相談機関の連携強化が図られ、複数の相談機関への重複的な相談が減少したこと等により、「なら人権相談ネットワーク」構成機関での相談件数は減少傾向にあり、14万件前後で推移しています。